平成24年度 新入生 歓迎

総長メッセージ

九州大学総長 有川 節夫 ありかわ せつお

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長い間の努力を実らせて、九州大学の一員となった皆さんを心から歓迎いたします。

皆さんは、正にこれから人生の貴重な時期を九州大学で過ごそうと、その出発点に立っています。これから講義や図書館での学習、課外活動などを通して様々な人と出会い、交流を深め、多くの友人を作ってください。

大学は、高校までとは異なる学びを獲得する場です。学問の飛躍的な発展により、今や世の中には次々に新たな知識が生みだされ、その通用期間（賞味期限）は短くなっています。個々の知識や技術を獲得することはもちろん必要ですが、同じくらい大切なことは、自ら課題を見いだし、知識や技術を習得しながらいかにしてこれを解決していくかです。この姿勢が「学び方を学ぶ」、「考え方を学ぶ」力を身につけることにつながり、皆さんを、生涯にわたって自律的・能動的に学び続ける「アクティブ・ラーナー」へと導くことでしょう。

今、国内外には、少子高齢化や環境・エネルギーなど、多くの困難な問題が存在しています。東日本大震災でも、様々な課題が明らかになりました。皆さんには、それぞれの専門分野の卵として、これらを意識し、何をすべきかを考えてほしいと思います。そうすることによって大学で学ぶ学問の基礎や理論、実験の意味をより具体的に感じ、本質が理解できるようになります。また、こうした問題に立ち向かい、絶えず変化する世の中を逞しく生きていくためには、自分の専門分野とともに幅広い教養に支えられた豊かな発想と判断力が必要です。今からおよそ100年前、九州帝国大学の初代総長である山川健次郎博士は、学生に対し「修養が広くなければ完全な士と云ふ可からず」と説きました。この言葉は、今でも九大人の中に生きています。

100年の伝統を持った九州大学の先人たちの業績は偉大です。しかしながら若い皆さんには素晴らしい能力があり、その可能性は先人たちの業績を凌駕しうると信じています。それぞれの分野で高みを目指し、将来の国際社会で活躍する俯瞰力のあるリーダーとして成長されることを期待します。